



様々な支援をいただいています

教育相談時に配付させていただいた児童1人につき2kgの「あさか舞」。郡山市より、贈呈していただきました。その他、消毒液やマスク、フェイスシールドなども様々な団体や個人から寄贈していただいております。

今後、以下のような支援をいただく予定であります。

【小学校図書館整備事業】

市長、副市長ほか特別職並びに市議会議員の報酬減額分を活用して、学校図書館への図書購入費用が配当されます。(本校では約10万円配当されました。)



【トイレ清掃業務委託事業】

2学期中、週3回の割合でトイレの清掃及び消毒作業を専門の業者が行うようになります。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は教職員がトイレ清掃を行っておりました。

【小学校給食補助金】

2学期の給食費の2分の1を補助し、保護者の負担軽減を図ります。ただし、次の場合は対象となりません。(・就学援助対象者・長期欠席等で給食を停止している児童生徒・食物アレルギーや特別な事由により給食を食べていない児童生徒)

【福島スクール・サポート・スタッフ事業】

規模の大きい学校では、既に実施されている事業ですが、この度、福島県内の小中学校全校に配置されます。勤務の内容としては、校舎内外の消毒などの教員の補助(今は、教職員で実施しています。)、プリントの印刷、配付文書の印刷・仕分け、学年・学級事務(教材・教具準備、軽微な事務、調査集計・回答書案作成等)などの教員の補助になります。

そして、「1人1台端末」「高速校内LAN」「オンライン学習環境」を一体的に整備していくという令和2年度のICT教育環境整備が実施されます。普段の授業の中でも、鉛筆やノート、辞書と同じようにタブレットを手元に置いて、分からないことを調べるといった学習が展開できるようになります。また、臨時休業の時には、自宅で居ながらにして授業に参加できるようになることでしょう。

これらの事業は、国の補助を受けながら郡山市として、今年度進められます。このようにICT教育環境が整備されますので、私たち教員も市の研修会などに参加しながら、「習うよりは慣れろ。」の考えの下、どんどん活用していこうと考えております。もしかしたら、子どもたちの方が上手に活用できるかもしれません。

